

# 子宮頸がん予防接種に関する積極的な勧奨の差し控え

子宮頸がん予防接種後に、慢性の痛みを伴う事例や関節痛が現れる事例などの報告があることから、厚生労働省は、平成25年6月14日、同副反応の発生頻度等がより明らかになり、国民に適切な情報提供ができるまでの間、「積極的な接種の勧奨を差し控える」との決定をしました。

これは、定期接種は中止しないものの、積極的には接種を勧めないというものです。

今後接種を希望される方は、接種することで得られるメリットとリスクを十分に理解したうえで、接種を受けていただくようお願いします。

## ヒブ、小児用肺炎球菌予防接種を受けていますか？

特に3歳、4歳のお子さんの保護者の方！ご存知ですか？

平成25年4月から、ヒブ、小児用肺炎球菌予防接種は定期接種となり、接種費用が無料になりました。

予診票は予防接種協力医療機関においてあります。なお、平成25年6月1日以降にお生まれのお子さんには、1回目の予診票は出生届時にお渡しし、残りの予診票は生後2か月頃、4か月児健康診査案内通知時に送付しています。

### ●ヒブ(インフルエンザ菌b型) 予防接種

対象者	生後2か月以上5歳の誕生日の前日まで	実施場所	予防接種協力医療機関(5ページ参照)
接種回数	初回(3回) 追加(1回)	一部負担金	無料
接種間隔	<p>&lt;標準的な接種間隔&gt; 初回は、4週間(医師が必要と認めた場合は3週間)～8週間の間隔で3回接種。 追加は、初回(3回)を終了後、7か月から13か月の間隔を以て1回接種。</p> <p>※ 初回接種の月齢により接種回数、接種間隔が異なります。 ※ 初回接種が1歳以上の場合、接種は1回で終了です。 ※ 初回接種間隔の8週間や追加接種間隔の13か月を超えて接種した場合(体調不良以外の理由の場合)は、定期接種と認められなくなる(実費となる)ことがありますので、決められた接種間隔を守りましょう。</p>		

### ●小児用肺炎球菌予防接種

対象者	生後2か月以上5歳の誕生日の前日まで	実施場所	予防接種協力医療機関(5ページ参照)
接種回数	初回(3回) 追加(1回)	一部負担金	無料
接種間隔	<p>&lt;標準的な接種間隔&gt; 初回は、27日以上の間隔で3回接種。 追加は、初回(3回)を終了後、60日以上の間隔で1回接種。なお標準的には、生後12か月から15か月に至るまで。</p> <p>※ 初回接種の月齢により接種回数、接種間隔が異なります。 ※ 初回接種が2歳以上の場合、接種は1回で終了です。</p>		

お問い合わせは

中保健センター ☎72-1121

西保健センター ☎63-4833

北保健センター ☎86-1611